

中野香織 さん (服飾史家)

EDITIONS DE PARFUMS FREDERIC MALLE

「ポर्टレイト オブ ア レディー」

400本以上のターキッシュローズを贅沢に使った、まるで大輪の花束のような香水。もともと薔薇が大好きな私にこの一本を選んだのは、ほかでもない調香師のフレデリック・マルだった。彼が来日した際のイベントで、箱を開けて「あなたにはこれ」とすすめてもらったのだ。

父親のものを仕立て直したというスーツを着こなす彼女は、まさにパリの紳士そのもの。穏やかな口調の中に毒っけのあるユーモアが見え隠れし、チラリとほくろの黄色のカフスボタンがとてもしゃーミングだった。時折店頭で接客し、会話を通してフレグランスをすすめるという彼。いふく、パリの本店はまるで教会の告解室なのだという。フランスらしい赤裸々な恋愛模様も語られるという。「だから僕はパリの女性の秘密を全部知っているんだよ」とウイングをして教えてくれた。

そんな彼が創り出す香水には、やはり人間の奥底まで踏み込んでいくような風力がある。薔薇がただきれいだけでなく棘があるように、忘れがたい深みのある香り立ち。何回かしてようやく「真紅色」になった人生のようだ。ローズ特有の王道感、ゴージャス感がありながら親しみやすく、時間がたつと温かい指輪に包まれる。自分に自信を与えてくれる香りだ。まるで、私を守り、明るいところへ導いてくれる守護天使のように。

貴婦人の肖像という名にふさわしい、気品あふれるローズ、ラズベリーが甘酸っぱさを添え、サンダルウッドが濃厚感を添す。(100ml) ¥53,130 / ブルーベル・ジャパン

なかの がおり ●ファッションの中でも、ラグジュアリー領域やイギリスのロイヤル文化を中心に研究。香水の歴史にも明るい。

